第 14 回　音楽文化論特別講義 2018

ファン・エイク《笛の楽園》全143曲演奏の試み (2)

～17 世紀の盲目のリコーダー吹きがオランダの教会の中庭で奏でた変奏の数々～

日時　2018 年 7 月 8 日(日)　15 時開演

（開場 14 時 30 分。終演予定 17 時）

会場　京都産業大学神山ホール大ホール

〒603-8555 京都市北区上賀茂本山

https://www.kyoto-su.ac.jp/access.html

(京都市営地下鉄国際会館駅／北大路駅より　バスで 10～15 分)

入場料　無料

曲目（予定）

J.ファン・エイク (1590 頃-1657)

《笛の楽園　第 1 巻》(1649[2]) より

〈オナンまたはタンネケン〉(図)〈空威張り〉

〈英国の夜鳴き鶯〉〈フランスのバレ〉

〈ファンタジアとエコー〉〈我が恋人シレ〉

〈詩篇 68（神よ。立ち上がってください)〉他

G.B.リッチョ　カンツォン

G.フレスコバルディ　カンツォン

出演

竹内 茂夫

（エイク・リコーダー。文化学部教授）

三島　郁

（鍵盤通奏低音。音楽学。友情出演）

図は Edwaert Collier (1640 頃-1708): Zelfportret met Vanitas-stilleven (1684)（部分）

主催　竹内 茂夫（音楽文化論および「笛ゼミ」他担当）

後援・協力　京都産業大学文化学部

問合先　竹内 茂夫 atake（あっと）cc.kyoto-su.ac.jp